

平成 25 年 10 月 25 日

地域貢献事業研修

神経難病・重度障害生活者へのコミュニケーション支援技術講座開催のお知らせ

株式会社リハビリ・パートナーズ

在宅リハビリテーション支援センター・デイサービス リハビリパーク

代表取締役（作業療法士） 三野 泰幸

神経難病や重度障害生活者とその家族のなかには、コミュニケーションが図りづらくなっているにもかかわらず問題解決の方法が無いものと諦められたり、疾患の治療や日常的な介護が優先されてコミュニケーション障害への支援の要望を後回しにされたりしている方がいらっしゃいます。また、意思伝達装置や入力スイッチなどのコミュニケーション支援機器を使用するための支援技術を有する者が地域に存在しないために、コミュニケーション障害の問題が地域内で放置されていることも珍しくありません。

一方で、コミュニケーション支援機器を使用するための支援技術を有する者が身近に存在するために、自らコミュニケーション支援機器を操ってインターネット等から情報収集をおこなうだけにとどまらず、情報発信をおこない社会と積極的に関わりあって生活されている当事者がいます。残存機能を活用したコミュニケーション手段は、基本的支援技術を習得することによって誰もが用いることができる手段です。誰にも平等に保障されているはずの環境と自由に関わることができる暮らしを実現するために、コミュニケーション手段に関する情報を共有する場が当事者から求められています。

この度、情報通信技術を活用したコミュニケーション支援の啓発活動を国内全域で実践されている「NPO 法人 ICT 救助隊」から講師をお招きし、情報共有と支援技術を学習するための研修会を開催する運びになりました。神経難病や重度障害生活者が活用されているコミュニケーション装置を操作するためのハードウェア・インターフェイス（入力スイッチ）を自分の手で作成し、ノートパソコンにインストールされた意思伝達ソフトを実際に操作しながら支援技術を学習できるように工夫されています。日本電気株式会社（NEC）より協賛をいただき開催しますので、ノートパソコンも参加者 2 名に対して 1 台準備され、充実した設備と内容の技術講座となります。支援技術を特別なものではなく、身近なものとして感じていただきたいと考えています。支援者の方だけでなく、当事者の方々のご参加を是非ともお待ちしております。

【共 催】 NPO 法人 ICT 救助隊

【協 賛】 日本電気株式会社（NEC） CSR 社会貢献室

【後 援】 一般社団法人 滋賀県作業療法士会

※本研修会は、一般社団法人日本作業療法士協会の生涯教育単位認定講座となります。

【主 催】 株式会社リハビリ・パートナーズ 在宅リハビリテーション支援センター・デイサービス リハビリパーク



神経難病・重度障害生活者へのコミュニケーション支援技術講座要綱

【日 程】平成 25 年 12 月 7 日（土）～12 月 8 日（日）

【会 場】ピアザ淡海 中会議室 204 号室（滋賀県大津市におの浜 1 丁目 1-20）

【定 員】48 名（支援者の方につきましては、2 日間とも参加できる方を優先させていただきます）

【講 師】NPO 法人 ICT 救助隊より今井 啓二 先生と仁科 恵美子 先生をお招きします。

【コーディネーター】日本 ALS 協会近畿ブロック副会長、koba レディースクリニック理事の小林 貴代 先生（作業療法士）に司会進行役をお願いします。

【プログラム】

1 日 目	12:30 受付開始 13:00 開会にあたり
	13:10 コミュニケーションについて、文字盤の実習と携帯型会話補助機器体験 (レッツチャット、ペチャラ、トーキングエイド)
	14:30 意思伝達装置「伝の心」について
	16:00 オペレートナビについて
	17:00 フリーソフト Hearty Ladder (※1) について
	18:10 希望者のみ工作実習「スイッチインターフェイス製作 (※2)」 材料費 1,000 円
	19:30 1 日目終了
2 日 目	9:30 受付開始 10:00 スwitchの適合 12:00 昼食
	12:45 工作実習「オリジナル入力スイッチ製作」 材料費 1,000 円
	15:00 オリジナルスイッチで Hearty Ladder の操作 2 日目のみの参加の方には、工作済みのインターフェイスを準備することが可能
	15:30 神経難病・重度障害生活者へのコミュニケーション支援のまとめ
	16:00 2 日目終了

※1 Hearty Ladder とは、「伝の心」のように、ワンスイッチで文章入力ができるフリー(無料)のソフトウェアです。

※2 スイッチインターフェイスがあると、センサースイッチや 2 日目に作るマイクロスイッチを使ったオリジナルスイッチで Hearty Ladder を動かすことができます。

【参加費】1,000 円

【材料費】スイッチインターフェイス、オリジナル入力スイッチ製作参加者には、材料費として各 1,000 円を実費負担していただきます。スイッチ製作に参加を希望される方は、材料準備のため研修会参加申し込みの際に「スイッチ製作参加希望」と明記ください。

【申込方法】別紙申込用紙に必要事項を記載していただき、FAX にてお申し込みください。

メールでの申し込みを希望される方は、件名を「コミュニケーション支援技術講座」とし、別紙申込用紙に定めております必要事項を明記の上お申し込み願います。

(申込・問い合わせ先) 在宅リハビリテーション支援センター・デイサービス リハビリパーク

TEL : 077-532-1654 FAX : 077-532-1655

E-Mail : itudemoyumeko@maia.eonet.ne.jp

【申込締切】平成 25 年 12 月 5 日（木）

定員に達し次第、締め切らせていただきますので早めにお申し込みください。

全国のコミュニケーション支援技術講座の様子

透明文字盤、口文字での会話演習



インターフェイス、スイッチの製作実習



オペレートナビの操作演習



Hearty Ladder の操作演習



会場周辺案内図と交通アクセス



- JR 大津駅から京阪・近江バス「なぎさ公園線」約8分乗車「ピアザ淡海」下車
- 京阪電車石場駅から徒歩約5分
- JR 膳所駅から徒歩約12分
- 名神大津インターから約7分
- 地下駐車場77台(有料)



FAX : 0 7 7 - 5 3 2 - 1 6 5 5

神経難病・重度障害生活者へのコミュニケーション支援技術講座申込書

【参加区分】 当事者 ・ 支援者 (いずれかに○を記入)

【氏 名】 _____

【連絡先住所】 _____

【連絡方法】 電話 ・ FAX ・ メール (いずれかに○を記入)
番号、アドレスを記入

【職 種】 _____

【滋賀県作業療法士会会員の場合は協会番号】 _____

※ 受付にて 2013 年度の協会会員証（滋賀県士会年会費納入済みシールを貼付のこと）の提示および生涯教育手帳の提出をお願いします。押印のため生涯教育手帳を一旦受付にて預からせていただきます。県士会費納入済みシールが手元にない場合は会費納入が証明できる領収証などをご持参ください。なお、当日、会場での会費納入は受付できません。

参加 ○をつけて下さい。	インターフェイス・スイッチ製作参加希望の有無 ○をつけて下さい。	研修会費合計 (参加費+材料費)
(記入例) 1 日 目 ・ <u>2 日 目</u> ・ 両 日 参加費 : 1,000 円	<u>1 日 目</u> ・ <u>2 日 目</u> 材料費 1,000 円 材料費 1,000 円	3,000 円
1 日 目 ・ 2 日 目 ・ 両 日 参加費 : 1,000 円	1 日 目 ・ 2 日 目 材料費 1,000 円 材料費 1,000 円	円

【申込締切】 平成 25 年 12 月 5 日 (木)

【申込・問い合わせ先】 在宅リハビリテーション支援センター・デｲｲｰﾋﾞｽ リハビリパーク
TEL : 077-532-1654 FAX : 077-532-1655
E-Mail : itudemoyumeko@maia.eonet.ne.jp